

第98回全国高等学校野球選手権宮城大会

準々決勝	石巻市民球場	1 時間 55 分				打安点盗犠四三残失併
東	陵	2 0 1 0 0 2	1 0 0	6		【東】 37 10 6 2 0 3 1 7 0 1
登	米	0 0 0 0 0 0	0 0 1	1		【登】 27 2 1 0 1 1 6 1 1 1
(球)	武田	(一) 石川	(二) 佐藤正	(三) 小山		▽本塁打 なし
【東】	八鍬・加藤	菅原				▽三塁打 阿部新(登)
【登】	菊地・西條・木川田	小野寺				▽二塁打 小畑2, 伊藤, 阿部 (東)
▽暴投	なし		▽捕逸	なし		(登)

【評】
 第1シード校の東陵とノーシードながら勝ち上がった登米の東部地区同士の試合。先手を取ったのは東陵。初回二死走者無しから3番小畑の二塁打を皮切りに、4番菅原、5番伊藤の連続タイムリーで2点を先取。3回には小畑の二塁打で追加点、6回には代わった西條から内野ゴロの間に2点、7回にもうまく足を絡めて1点を追加し試合を決めた。投げてはエース八鍬が登米打線を8回まで、内野安打1本、1四球の無失点に抑え、守備も無失策で快勝した。登米は9回に阿部新の三塁打を足がかりに1点を返すのが精いっぱいだった。その中でも先発した、主将で背番号10番の菊地が粘り強い投球を見せたのが光っていた。

準々決勝	石巻市民球場	1 時間 40 分				打安点盗犠四三残失併
学院	榴ヶ岡	0 0 0 0 0 0	0	0		【学】 25 7 0 1 0 1 6 5 1 0
東	北	0 4 1 2 1 0	x	8		【東】 29 14 6 2 3 2 1 8 0 1
(球)	大槻	(一) 岩倉	(二) 小松	(三) 高橋正	(7回コールド)	▽本塁打 杉澤(東)
【学】	吉田・木皿	早坂				▽三塁打 布施(東)
【東】	渡辺・深町	布施				▽二塁打 高瀬 (学)
▽暴投	木皿1(学)		▽捕逸	なし		佐藤翔, 伊勢 (東)

【評】
 シード校同士の対決となった準々決勝。先手を取ったのは東北。2回先頭6番布施のライトフェンス直撃三塁打を皮切りに、9番佐藤翔大の適時二塁打、1番杉澤の二点走本塁打などで4点を先制した。続く3回にも先頭5番伊勢が左線二塁打で出塁すると、手堅く犠打で三塁へ進め7番千葉の右前適時打で1点を追加した。その後も着実に加点しリードを広げた。投げては先発渡辺が榴ヶ岡打線に4回まで毎回安打を許すものの要所を三振で閉める力投を見せた。東北高校は、7回までほぼ完璧な試合運びを見せ、コールドで4年ぶり51回目のベスト4を決めた。

準々決勝	石巻市民球場	1 時間 28 分				打安点盗犠四三残失併
佐	沼	0 0 0 0 0	0	0		【佐】 17 3 0 0 0 3 6 5 3 0
仙	台 育 英	12 2 0 7 x		21		【仙】 32 18 19 3 0 4 0 3 2 1
(球)	佐藤拓	(一) 西山	(二) 工藤	(三) 山舘	(5回コールド)	▽本塁打 齋田(仙)
【佐】	塚本・加藤	浅野				▽三塁打 福山, 西巻, 今津, 尾崎(仙)
【仙】	中島・鈴木・長谷川・熊沢	若狭・尾崎				▽二塁打 塚本 (佐)
▽暴投	加藤1(佐)		▽捕逸	なし		瀬戸, 佐藤, 佐川 (仙)

【評】
 第3シード校の仙台育英とシード校の仙台三高を破り、勢いに乗る佐沼の試合。好ゲームが期待されたが、初回から仙台育英の猛攻となった。1回裏、無死2・3塁から内野ゴロの間に先制すると、福山・西巻の三塁打、齋田の3点本塁打を含む10安打を連ねて大量12点を奪った。2回にも今津の三塁打で1点、4回にも代打佐川の二塁打や尾崎の三塁打などで7点を奪った。投げては先発中島が2回に三者三振を奪い無失点の好投。他3人の投手をつぎ込み完封リレーだった。佐沼は4回表に鹿間と塚本の二連打で一死2・3塁の好機をつかんだが、後続が抑えられた。

